

# 議員と語りかい 報告会

No 1

開催日	平成 25 年 2 月 4 日 18:00 ~ 19:15		
開催場所	横川山ヶ野ふれあい交流館	参加人数	9 人
出席議員 ( 3 班 )	植山 利博、有村 隆志、今吉 歳晴、木野田 恵美子、中村 正人、池田 綱雄		
役割分担	班 長	今吉 歳晴	副班長 木野田 恵美子
	記 録	有村 隆志	
意見交換会での 主 な 意 見 等	<p>(凡例 ◆ : 市民の方々からの意見 ⇒ : 議員の回答)</p> <p>◆山ヶ野地区は65歳が50%以上で限界集落だ。3地域では70歳以上が60%でまちづくり実行委員会の活動が出来ていない。今後、何か生きがいを持てるようにしたい。→ (公民館長あいさつ)</p> <p>◆議員の日当制は考えなかったか。 ⇒定数は今回、削減を議決したが、議員報酬についても充分審議、議論は行った。結果として政務調査費と共に現状のままになる。</p> <p>◆九州電力が鉄塔を建てる工事で、道路と仮橋を整備した。今後、これらを市で管理できないか。 ⇒意見の件は持ち帰って確認して、後から報告する。 ⇒まちづくり支援事業の活動でとりあげているか。</p> <p>◆まちづくり委員会で小脇から山ヶ野の道路拡張を計画して、議会でも趣旨採択してもらった。市では、引きつづき検討して貰っている。併せて、今後、その橋との離合場所も早く整備が実現できないかお願いしていきたい。</p> <p>◆指定管理等で職員が減ったというが、賃金はトータルで減っているのか。 ⇒指定管理制度などで職員は減った。管理費の中で9割で委託しており、結果として全体の賃金は減っている。</p> <p>◆まちづくり委員会では、資金づくり、空家対策、健康生きがいづくりをやっている。空家対策を進めて、安良小学校の自然の中、良い教育環境を伝えに児童確保に努めいるが、地域活性化対策として、今後も空家、借家対策等を考えている。 空家でも市が買い上げ市営住宅にしてもらえば、10年、20年入る人もいるかもしれない。その地域に古城地区も可能である。 ⇒お互いに勉強し、活性化に取り組みたい。</p> <p>◆横川は、市営住宅を壊してその土地が残っている。壊さず払い下げたり、更地を売ってもらえると、横川に住む人が増えるのではないか。 ⇒横川の市営住宅の土地を買いいたい人がいるかもしれないことを総合支所に伝える。</p>		